日本初 学芸人 誕生！

葛飾ふとめ

体重100kgウエスト100cm

墨田区のスイーツデータバンク
食べ歩いた菓子店は数知れず
日々二重アゴに磨きをかける

葛飾ぎょろめ

いつでもどこでもドライアイ

美大出身でものづくりが得意
あれもこれも自作して経費削減
つねに眼精疲労と戦っている

学芸員ならぬ学芸人

葛飾ふとめ・ぎょろめ

でございます

説明しよう！我々は

すみだ北斎美術館ほぼ公認の…学芸員じゃなくて

子どもから大人まで北斎を楽しく学べる芸人＝学芸人なのだ!

わかるのだ!!

北斎や浮世絵のおもしろエピソードを楽しく分かりやすく紹介します！

うたうのだ!!

北斎の画号52個を繋げたマニア垂涎の名(迷)曲誕生！これは必見！！

youtubeでMV公開中!!

北斎卍ラプソディー

MCするのだ!!

各種イベントの司会も多数出演
ふとめぎょろめにお任せください！

司会進行@東京国際フォーラム

FMG 03-3400-7656 FAX 03-3400-7856
MAIL futogyoro@fmg.jp
BLOG http://kitachan.jp/futogyoro/
Facebook/twitter/Instagram @futogyoro

どこから見るか迷ったら？

ふとぎょろ

で検索なのだ！

これまでのおしごと

← デビューは北斎ゆかりのお寺！

【MC】
- **北斎サミットin富士** @静岡県富士市
- **ゴールドコンサート本選** @東京国際フォーラム（2017-2019）
- **Tokyo江戸ウィーク2019秋祭り** @上野恩賜公園
- **北斎巡礼「安中・磯部温泉北斎セッション」**@群馬県安中市
- **すみだ北斎美術館 企画展内覧会** @すみだ北斎美術館（2017-2018）

【LIVE&STAGE】
- **すみだ北斎美術館お正月イベント** @すみだ北斎美術館（2017-2020）
- **墨田区民ミュージカル「HOKUSAIラプソディア」**@江戸東京博物館大ホール
- **すみだ北斎美術館ナイトツアー「百物語」**@すみだ北斎美術館
- **JTB「とことん北斎探訪」ふとぎょろお披露目ライブ** @柳嶋妙見山法性寺

【SUMIDA】
- **墨田区シティプロモーション番組「葛飾ふとめ・ぎょろめのスキスミダ！」「葛飾ふとめ・ぎょろめの輪ＴＶ」**
- **墨田区シティプロモーション特設WEBページ「葛飾ふとめ・ぎょろめの輪になって北斎！」**

【その他】
- **合同出版「北斎先生に学ぶ、絵画手習い本(仮)」児童書執筆・作画**
- **中学生ワークショップ「ジュニア学芸員になって北斎の魅力を伝えよう！」街歩き** @すみだ北斎美術館
- **全国障害者アート公募展「みんな北斎」審査員** @東京スカイツリータウン
- **TBSラジオ「爆笑問題の日曜サンデー」「サンデーマナブくん」「笹川友里 プレシャスサンデー」**
  「東京エレクトロンpresents夢★夢Engine！」など

【取材】
- **「The Japan Times日曜版」「産経新聞朝刊」「読売新聞江東版朝刊」「スポニチアネックス」**

The Japan Times日曜版
葛飾北斎特集インタビュー掲載

屋外イベント４日間総合司会

ライブパフォーマンス

墨田区行政番組

障害をもつミュージシャンのコンテスト
３年連続MC担当

閉館後の美術館貸切
怪談ナイトツアー

企画展内覧会MC

スポニチアネックス インタビュー掲載記事

北斎魅力伝える初の“学芸人” 結成は無茶ぶりから…

お笑い芸人でもなく、博物館などの専門職の学芸員でもない。来年、没後170年の節目の年を迎える江戸時代の浮世絵師・葛飾北斎の魅力を楽しく伝える、日本初の“学芸人”として活動する2人組が「葛飾ふとめ・ぎょろめ」知っているようで実はよく知られていない希代の絵師の生涯や人柄。本業の舞台で培った表現力を生かし、コントや漫才、歌や踊りなどで「北斎の世界へといざないたい」と意気込む。 2016年11月に東京・墨田区にオープンした「すみだ北斎美術館」。2人が所属する事務所の会長が同美術館のＰＲに携わっていたことが、ユニット誕生のきっかけになった。

【ぎょろめ】（所属事務所の)会長が北斎の本や資料を並べて「美術館を盛り上げるためにネタを作れ！」と、その一言でキャンギャルとして結成しました。ヒーヒー言いながら勉強したんですけど、知れば知るほどキャラクターが強くて面白エピソードが盛りだくさんというのが分かって…。

【ふとめ】会長の無茶ぶりからのスタートでしたね。でもこんな機会はないので、ぜひやってみたいなと。

「モナリザ」に並ぶ世界的名画とされる「神奈川沖浪裏」や「赤富士」こと「凱風快晴」を含めた「富嶽三十六景」などの作品は日本はもちろん海外でも有名だが、その生涯や人となりについて触れる機会がなかった。偉大な芸術家ながら人間くささも漂い、次第に魅力にはまっていったという。

【ぎょろめ】人に挨拶するのが面倒だから、すれ違っても“南無南無～”と唱えてスルーしたり、ネコ1匹が描けないと泣いたり。偉人伝がまるまるネタ帳になっちゃいます。私は美術大学出身で北斎は美術史における偉大な人物として知ってはいましたが、次第に「身近なおもろいおっちゃん」になっていって。でも改めて絵を見るとやっぱりすごい！そのギャップも堪らないんです。

【ふとめ】創作以外に関心がなく、身なりにも無頓着で、住んでいるところはごみ部屋。私の部屋もごみだらけなので、私も絵が描ければ北斎だなって。世界の人がリスペクトする人物なのに身近に感じて、こんな面白い人がいたんだよっていうのを伝えたい気持ちが大きくなっていきました。

ともに中学時代から演劇部に所属し、女優の道を志してきた。それでも今は学芸人として、浮世絵のマメ知識や北斎の逸話をネタとして面白おかしく披露したり、体操にして紹介したり、北斎の52の画号（絵を描くときの名前）を時系列につないで歌にしたり…。当初の思いとは違う活動を続けている。

【ふとめ】女優への思いを封印しているわけではないんです。人前に出たかったので「これはチャンスじゃないか」と。やってみたら大変でしたけど。ネタを作って見てもらうことは楽しいですし、ふなっしーが２時間ドラマの主演を演じていたので（本名ではなく）「葛飾ふとめ・ぎょろめ」として演じることができるのではと虎視眈々と狙ってます（笑）

【ぎょろめ】北斎芸人、北斎歌手として活動の場を広げているので、いずれ北斎女優として活動できるのではないかと。オファーお待ちしております。

北斎は来年没後170年を迎え、今後さまざまなイベントが控えている。来月には、晩年に往復した墨田区から長野県小布施町まで250キロを歩く巡礼世界大会が開かれるが、2人はこの「北斎巡礼」のキャンペーンガールも務める。北斎を顕彰するために立ち上げた「北斎サミットジャパン委員会」の委員長を務めるノンフィクションライターの神山典士氏は、2020年の東京五輪・パラリピックを見据えた上で、北斎は「海外に発信していく日本文化の中でも重要なコンテンツ」。まずは作品を見て、知ってもらうことが大事だといい「その強烈なグラフィックパワーは、人を引き付けてくれるはず。巡礼も、四国のお遍路のようになればいいし、そういうムーブメントが起きつつある中で、2人には語ったり、演じてもらったりして頑張ってほしい」と期待を寄せる。

【ふとめ】ゆくゆくは、全国そして世界の美術館を中心にＰＲ活動ができる学芸人になれたらいいなという野望があります。北斎にはそれだけアートの力がありますから。

【ぎょろめ】89歳まで生きた北斎。長寿の秘訣や精力的な老後など、現代人が北斎に学ぶことは多いです。その多面的な魅力を世界へ発信するために、外国語も勉強します…！

記者：中田 智子

2018.08.25